

メータオ・クリニック支援の会(JAM)支援者の皆様

いつもご支援いただき誠にありがとうございます。

JAM 会報メール第6号をお送りします。

JAM は2008年3月に発足された NGO です。

ビルマ／ミャンマーからタイへ貧困や戦火を逃れてきた人々の病院、メータオ・クリニックの活動を支援する目的で設立されました。

支援者の皆様へ JAM の最新の活動を会報メールにて毎月発信させていただきたいと思ひます。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

#### メニュー

- 最新メータオニュース
- きょうのゆめ
- メータオクリニックに関する本が出版されます！

\*\*\*\*\*

#### ■ 最新メータオニュース

今から20年前、1989年2月にシンシア医師によってミャンマー／ビルマの難民、移民のための無料診療所メータオ・クリニックは設立されました。設立から20年が経過した今、タイ・ミャンマー／ビルマの国境付近に住むミャンマー／ビルマ人約15万人の医療を支えています。

2月19日メータオ・クリニックではクリニック設立20周年記念式典が催されました。式典にはクリニックスタッフをはじめとし患者さん、クリニックがあるタイ・メソットのコミュニティーの方々(市長、メソット病院院長、郵便局長等)、クリニックに寄附する海外からのドナー、多くの方々が出席されました。

クリニック院長であるシンシア医師は式典でのなかで「20周年の記念式典ですが決して喜ばしいことではありません。これからも私たちの人権を守り、ミャンマー／ビルマの軍事政権とともに闘っていかなければいけません。今後メータオ・クリニックは子どもや若い人たちの将来に希望がもてる体制を強化していきたいと思ひます。」と演説をされ20年間メータオ・クリニックを支えてくれたクリニックスタッフ、タイのコミュニティー、海外のドナーに感謝の気持ちを述べられました。

式の最後にはクリニックを構成する多民族(カレン族、シャン族、モン族等)のダンスが披露されました。

メータオ・クリニックはまた明日もミャンマー／ビルマの国境沿いに住む人々の医療を支え続けていきます。



写真左上：演説するシンシア医師  
 写真右上：新聞や雑誌等のメディア  
 から取材を受けるシンシア医師  
 写真左下：カレン族によるダンス

■ きょうのゆめ

クリニックでは学校保健活動を中心に53校のマイグラントスクール(ビルマ人の移民学校)を運営・管理しています。JAM の活動のひとつとしてそれらの学校を対象とした学校保健の活動を行っています。現地のスタッフがそれらの学校を訪れ、そこで勉強している子どもたちの声を毎月発信していきたいと思ひます。

今月は Best Education(ベスト・エドゥケーション)と呼ばれる学校に通うカンミンア君 10歳。メータオ・クリニックがあるメソット郡から車で南下して1時間ほどの場所にあるポット・プラ郡の学校です。生徒数は91名。幼稚園、小学校、孤児院がある学校です。その孤児院では33名の生徒が衣食住をともにし勉強をしています。

カンミンア君はミャンマー／ビルマで働くお姉さんとタイの食堂で働くお母さんがいますが家族の経済的苦境により孤児院で家族と離れ生活をしています。

写真上：学校で遊ぶ子ども達  
 写真下：カンミンア君



お母さんやお姉さんに会えず寂しくないの？と現地スタッフが聞くと明るい声で「友達と一緒に暮らしているから楽しいです」と答えてくれたカンミンア君。

この孤児院では両親が離婚し片親では経済的に子どもを養うことが難しいことなどを理由とし孤児院で生活している子どもがほとんどです。中には親からこの孤児院に子どもを預けその後、子どもの親とは音信不通になるというケースも多いそうです。

給食の時間、年下の友達のために給食の準備をしているカンミンア君。そんなカンミンア君の夢は飛行機的设计をするエンジニアになることです。はきはきした声で現地スタッフのインタビューに答えてくれました。

■ メータオ・クリニックに関する本が出版されます！



著者と松田さん



出版元の財団会長と松田さん

2月19日、早稲田大学4年の松田薫さん(22)が、『愛はタイ・ビルマ国境にあり～ビルマのマザーテレサの物語』の国内独占翻訳権を獲得しました。原著は台湾の作品ですが、松田さんがタイのメータオ・クリニック、また出版元の台北と著者の暮らす高雄の2都市を訪問して実現しました。松田さんは、「日本の皆さんに少しでも多く彼らのことを知ってほしい」と話しています。印税等の収入はすべてJAMを通じてクリニックへ寄付される予定です。日本での出版社は未定ですが、JAM会員の皆様にもぜひ読んでいただきたい傑作です。出版を乞うご期待！



メータオ・クリニック支援の会

Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM)

日本事務局宛て Eメール: support@japanmaetao.org

ホームページアドレス: www.japanmaetao.org

